



予算特集

主な取り組みは2・3面で紹介します。 問財務課(☎025-226-2201)



コロナ禍にしっかりと対応し 「選ばれる都市新潟市」へ前進



新型コロナウイルス感染症
がまだ収束されない中、今
年度は市民の皆さんの命と健
康をしっかり守りながら、
次世代のための新しいまちづ
くりを前進させ、将来に向

かって明るい未来を切り拓いてまいります。

令和3年度予算では、妊婦の方や介護保険施設に新規入所する方のPCR検査費用を助成するなど新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を
実行し、重症化を防ぎ命を守るためのワクチン
接種を着実に実施するほか、離職された方や経済
的に困窮している方への支援を継続するなど、
暮らしを守る取り組みを進めます。

また、感染症の影響を大きく受けている商店
や飲食店などを支援する「地域のお店応援商品
券」第2弾の発行と、県の事業継続支援金に10万
円の上乗せ支給を行う「食の新潟 飲食店応援事
業」を実施するなど、経済や社会活動の再興に向
けた取り組みを行ってまいります。

一方で、感染症が収束する将来に向けて、ま
ちづくりに投資をしていくことも重要です。

都市と田園が調和する「暮らしやすいまち」を
目指し、こども医療費の通院助成対象を高校3
年生まで拡大するほか、双子などの妊産婦への
支援を強化し、認知症地域支援コーディネーター
を配置するなど、市民福祉の向上を図ります。

「訪れたいまち」「ビジネスを展開するまち」の
実現に向け、「にいがた2km」と名付けた都心
エリアを活性化させ、その活力を市全体に波及
させることにより、本市の拠点性をさらに向上
させていきます。

さらに、食や農といった本市の強みを活かし、
新事業創出の促進に向けたスタートアップ企業
と市内企業との協業を支援するなど、地域外か
ら稼ぐとともに地域内で経済が循環するよう取
り組みを進め、「選ばれる都市新潟市」を実現さ
せていきます。

新潟市長 中原 八一